

2019 春闘速報

石狩地域 2019 春季生活闘争闘争委員会

2019年7月9日発 第17号 発行責任者 吉田賢一 Tel011-210-0505 Fax011-210-0606

地場中小の健闘！最終盤も勢い継続！

2019春季生活闘争 第7回回答集計について

連合本部は、7月2日（火）時点で取りまとめた賃上げ状況の集計結果を発表しました。

すべての組合が月例賃金にこだわり「底上げ・底支え」「格差是正」をめざして取り組んだ結果、9割を超える組合が妥結しました。

5,405 組合の平均賃上げ額は、5,997 円・2.07%で昨年同時期を 63 円上回り、同率となりました。組合員数 300 人未満の中小組合の平均は額・率ともに昨年同時期を下回るも、100 人未満の組合は初回集計から一貫して昨年同時期を上回り、額・率とも全規模区分で最も高くなっています。最終集計に至っても、要求・回答ともに、100 人未満の組合の健闘ぶりが顕著となりました。

連合北海道における妥結報告（7月5日現在）のあった組合は、201 組合で、いまだ 3 割の組合が交渉を継続しています。そのうち集計可能組合は 180 組合（昨年比▲11）です。

賃金引き上げの回答は、加重平均で 5,877 円・2.28%（定昇・ベア込み）と、昨年同時期を妥結額では 268 円上回っています。

地場・中小組合の中には、交渉を継続している組合、これから交渉に入る組合も多数存在します。

連合北海道・連合石狩地協は、引き続き産別・単組との連携を密にして、未解決組合の交渉追い上げに全力を尽くすとともに、並行して、2020 春闘の足掛かりとなる賃金実態調査（地域ミニマム）を実施し、今次春闘の賃上げ状況の把握と、来期春闘の下準備に取り掛かります。

【組合規模別賃上げ状況 2019年 7月 5日 連合北海道集計】

組合規模	集計組合数	対象組合人数	加重平均妥結額 (定昇・ベア込み)	昨年実績額 (定昇・ベア込み)	昨年比
300人未満	145 組合	12,068 名	4,652 円 (2.02%)	4,629 円	+23 円
300人以上	35 組合	31,847 名	6,228 円 (2.35%)	6,036 円	+192 円
計	180 組合	43,915 名	5,877 円 (2.28%)	5,609 円	+268 円

石狩地域の取り組みは続く！

2019 春季生活闘争は最終盤の取り組みへ！

「交渉を継続している未解決組合への支援体制構築」

「労働法制改悪阻止と地域最低賃金改善の取り組み」

「石狩地域すべての働く者の労働条件改善に取り組む」